

医療法人事業報告書等届

令和 5 年 7 月 31 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人社団 光翔
主たる事務所の所在地 静岡県富士宮市小泉 1538-23
代表者の氏名 理事長 小林 光太郎

令和 4 年度
第 6 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事業報告書
(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 光翔
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県富士宮市小泉 1538-23

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 29 年 9 月 20 日

- (4) 設立登記年月日 平成 29 年 10 月 5 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同	省	省
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員	略	略
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
病院			一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
			精神病床	床
			感染症病床	床
			結核病床	床
診療所	富士宮ペインクリニック	静岡県富士宮市小泉 1538-23	一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
介護老人 保健施設			入所定員	名
			通所定員	名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事

令和4年6月23日	令和3年度決算の決定
令和5年4月30日	令和5年度の事業計画及び収支予算の決定
〃	令和5年度の借入金額の最高限度額の決定
〃	役員の重任

様式2

法人名 医療法人社団 光翔

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士宮市小泉1538-23

財 産 目 録
(令和5年4月30日現在)

1. 資 産 額 73,992千円
2. 負 債 額 31,499千円
3. 純 資 産 額 42,493千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	- 66,112
B 固 定 資 産	7,880
C 資 産 合 計 (A + B)	73,992
D 負 債 合 計	31,499
E 純 資 産 (C - D)	42,493

(注)財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人社団 光翔

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士宮市小泉1538-23

貸 借 対 照 表

(令和5年4月30日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	66,112	I 流 動 負 債	22,135
II 固 定 資 産	7,880	II 固 定 負 債	9,364
1 有形固定資産	7,515	負 債 合 計	31,499
2 無形固定資産	340	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	25	科 目	金 額
		I 基 金	3,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	39,493
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	42,493
資 産 合 計	73,992	負 債 ・ 純 資 産 合 計	73,992

様式4-2

法人名 医療法人社団 光翔
所在地 静岡県富士宮市小泉1538-23

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

損 益 計 算 書
(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	108,944
2 事業費用	98,368
本来業務事業利益	10,576
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	-
事業利益	10,576
II 事業外収益	168
III 事業外費用	-
経常利益	10,744
IV 特別利益	-
V 特別損失	-
税引前当期純利益	10,744
法人税等	2,249
当期純利益	8,495

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 光翔

理事長 小林 光太郎 殿

私、谷口幹太は、医療法人社団光翔の令和4年度会計年度（令和4年5月1日から令和5年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年6月29日
医療法人社団 光翔
監事 谷口 幹太